



医療生協だより

まつしま

第149号 8月13日発行

松島医療生活協同組合 組合員 6,396名 (2011年7月31日現在)

〒981-0213 松島町松島字普賢堂2-11 ■発行/生協だより編集委員会 ■印刷/松島(有)福田印刷
TEL.022-353-2696 ■ホームページ http://www.mmcoop.or.jp/

『8つの生活習慣を』

- 1) 適正な睡眠時間(7~8時間)をとる。
- 2) 過労を避け、十分な休養をとる。
- 3) 喫煙をしない。
- 4) 過度の飲酒をしない。
- 5) 適度な運動を定期的につづける。
- 6) 低塩分、低脂肪のバランスのよい食事をとる。
- 7) 間食せず、朝食をとる規則正しい食生活をする。
- 8) 一日1回以上よごれを落としきる歯みがきをする。

御礼

理事長 大友 昌

この度の東日本大震災による被害に対して、多くの皆さんから多額の見舞金、並びに支援活動、支援物資をいただき心から御礼と感謝を申し上げます。

私達医療生協も、野蒜の介護施設「なるせの郷(ひなたぼっこ)」が津波で流出し、職員三人と当日の利用者十二名の方の尊い命がなくなりました。同時に、海岸診療所でも床上浸水により、レントゲン・歯科ユニット・エレベーターなど多大な被害を被りました。また、組織的にみれば、



全国から来られた支援の方々

野蒜・宮戸・矢本・石巻で多くの組合員の尊い命と家屋が失われました。あらためてご遺族の方のご冥福をお祈りし、甚大な被害を受けられた皆さんに心からお見舞い申し上げます。災害後、五ヶ月を過ぎようとしていますが、今も余震が続き復興の兆しがあるもの、まだまだ程遠いものがあります。私達医療生協は、大変な被害を受けましたが、全国から延べ五百余名もの仲間の支援を受け、また、各団体や個人から多額の見舞金と支援物資をいただき、仲間の連帯と友情に感謝しながら事業再開に向けて懸命に努力を続けてきました。

私達は今、新たな気持ちで災害復興に立ち向かい、組合員の元気を取り戻し、その力に依拠して一層の前進を計る決意です。これまでのご支援・ご協力を重ねて感謝申し上げます、今後ともよろしくお願いいたします。

第46回総代会

松島医療生活協同組合の第四十六回(二〇一一年度)総代会が七月二十三日(土)午後一時より松島中央公民館において開催されました。第一号から第五号議案までの報告・提案がなされ、質疑応答の後、総代総数百五十名中、本人出席八十七名、代理人出席二十七名、書面議決書二十四名の合計百三十八名の出席で採決を行い、満場一致で原案通り可決されました。また、最後に特別決議として『東日本大震災からの復興・再建と平和で、健康で、安心してくららせる社会をめざしましょう』が提案され、拍手で採択されました。



松島医療生協の

役員紹介

役員改選により左記の方が就任いたしました。

- 理事長 大友 昌(北部)
- 副理事長 青木 幹子(磯崎)
- 専務理事 青井 克夫(職員)
- 山崎 武彦(職員)

常任理事	櫻井 昭(二小)	檀崎 祐夫(職員)	名雪 英三(高城)	山本 幸子(鳴瀬)	赤間 洋子(北部)	安部 悦子(鳴瀬)	大類 幸雄(大郷)	佐田 紀元(高城)	佐藤 清子(石巻)	佐藤 良治(職員)	品川 聖治(磯崎)	高橋 静子(職員)	高橋 康則(職員)	手代木せつ子(鳴瀬)	中川 敬子(海岸)	永沼 幸枝(磯崎)	長峰 千代(海岸)	本館 榮子(鷹台)	山崎 定子(大郷)	蒲生 功(高城)	佐藤 英夫(二小)	大友 忠(北部)
監事	櫻井 昭(二小)	檀崎 祐夫(職員)	名雪 英三(高城)	山本 幸子(鳴瀬)	赤間 洋子(北部)	安部 悦子(鳴瀬)	大類 幸雄(大郷)	佐田 紀元(高城)	佐藤 清子(石巻)	佐藤 良治(職員)	品川 聖治(磯崎)	高橋 静子(職員)	高橋 康則(職員)	手代木せつ子(鳴瀬)	中川 敬子(海岸)	永沼 幸枝(磯崎)	長峰 千代(海岸)	本館 榮子(鷹台)	山崎 定子(大郷)	蒲生 功(高城)	佐藤 英夫(二小)	大友 忠(北部)

総代会議案

- 第1号議案 2010年度の事業・決算・監査報告と剰余金処分の件
- 第2号議案 2011年度の事業計画・予算案の件
- 第3号議案 役員報酬最高限度額の件
- 第4号議案 役員選任の件
- 第5号議案 議案効力発生の件

質疑応答

六名より質問・意見・要望・提案への補強の発言があり、討論がなされました。

発言は

①震災支援へのお礼、東松島市の被災状況と組合員の所在把握が難しい事、医療生協等の支援日程の連絡、支援活動での組合

員把握状況、仮設住宅での孤独死対策と訪問行動

②歯科の医療支援、石巻市の被害状況と組合員の所在がつかめない状況、健康チェックを支部活動の復活の原動力に

③母親大会(全国と宮城県)の訴え、物資販売への協力要請

④仮設住宅での生活状況、

高年齢者の病院や買い物への足の確保課題、班会開催の場所探しの経験

⑤震災後の組合員訪問行動への組合員参加と、全国からの支援者への感謝

⑥支部での四課題の取り組み状況と目標達成が厳しい、班会の開催場所の解決策等の質問、意見、補強発言が出されました。

質問については理事会から説明がなされ、意見・要望については支部と共に協力して解決策を探りながら進めたい、特に東松島市、石巻市の支部強化のために医療福祉生協連の援助も受けて対応を進める。班会開催は援助金の活用をと報告答弁がなされた。

理事退任のご挨拶

北部支部 桜井 昌一
海岸支部 村上和久子



私達二人は、長い間松島医療生協の理事として務めてまいりました。この度の総代会を期に退任をいたしました。

在任中はいろいろお世話になりました事に厚くお礼申し上げます。

尚、今後生協活動及び各事業がますます伸展いたします様に期待を致し引退の挨拶を申し上げます。

支部長を務めるにあたって

高城支部長 磯崎和恵子



この度、支部長という大切な役を受け持つことになりました。当支部は、高橋道子さんの時代からコツコツと築かれてきた支部です。横田前支部長さんからの要請を三年間抑えてきましたが、これからも諸活動を

絶やすことなく進めて行くことが大切だと思い今年になってお引き受けした次第です。本当に私で良いのかわたに迷っており心配ではありません。

この度の震災で被災された方々の事を思う時、自分の事だけでなくみんなで頑張って行かなければと考えます。

横田前支部長さんの①人を集める力②アイディアの良さを見習い、ご指導をいただいで共に力を合わせてやって行きたいと思えます。

私達は三月十一日受け継いだ生命を明日に伝えて行く役目を大切にして頑張らなければと思います。お世話になった方たちの事を忘れずにしっかり受け継いでまいります。

皆様方の心と力を合わせたのが協力をお願い致します。

磯崎支部 班会報告

佐藤 信子

磯崎支部

佐藤 信子

六月、七月の班会開催月間中、近くの人達と華園会館で班会を二回開きました。一回目は、大友理事長から新しく出来る施設のお話をうかがい、その後お茶飲み会。二回目は、猛暑の続く七月半ば過ぎに、運動・手

芸・お茶飲みを取り入れた、青木副理事長発案の「リフレッシュ」班会です。



始めに軽くストレッチを行い、ゴムボール(大・中・小)を使って、各自バランサーや筋力をつける無理のない運動で軽く汗を流しました。

次に、簡単に出来る「モダンなネックスレス作り」に挑戦しました。まもなく素敵な仕上がりに皆んな大満足でした。

お茶と軽食でおしゃべりに花を咲かせ、和やかなうちに終了です。頭も・体も・口も、大いにリフレッシュして、帰りのみんなの笑顔がとても素敵でした。これからも月に一度位続けながら、支えあいの輪を広げていきたいと思えます。

【特別決議】

東日本大震災からの復興・再建と平和で、健康で、安心してくらせる社会をめざしましょう

2011年3月11日午後2時46分、東日本はマグニチュード9.0大きな揺れと巨大津波で、近年史上類を見ない大震災に見舞われました。東日本大震災による被害は青森県から千葉県に至る広範囲に及び、街が破壊され多くの人命を失いました。松島医療生協の組合員・職員も犠牲になりましたが、宮城県の犠牲者は、7月21日現在、死者9,333名、行方不明者2,554名におよんでいます。震災後4ヶ月が過ぎましたが、家族を、家を、仕事を、失った多くの被災者は生活再建の目途が立っていない状況です。

国は、被災者の立場に立った復興計画と必要な財政措置が急務になっているに関わらず、政争に明け暮れ、被災者を置き去りにしています。更に、震災復興の名を借りて消費税を段階的に15%まで引き上げようとしており、絶対に許すことは出来ません。被災者に寄り添った、政策実現を早急に望みます。

東京電力福島第一原子力発電所は地震と津波による電源喪失で、大爆発と炉心溶融による放射能汚染は広範囲に広がり、私達を大きな不安と混乱に陥れています。女川原子力発電所も危機一髪で災害を逃れたとの事です。世論調査でも国民の8割は、脱原発を求めており、原発に頼らないエネルギー政策への転換を求めます。

宮城県沿岸部は震災前より医療と介護の崩壊地域でしたが、大震災の影響で医療と介護の崩壊が進行し「健康といのちの危機」が益々深刻になりかねません。国と県が責任をもった対策を緊急に取ることを求めます。

震災直後から松島医療生協は事業所の復旧・再建に全力を傾けながら、全日本民医連や医療福祉生協連の仲間とともに、避難所への医療支援、組合員訪問などに取り組み、「いのちと暮らしを守る」医療生協の運動を実践してきました。東松島市や石巻市の支部と組合員の多くは、活動拠点や住居を失っており、継続した支援が必要であり、医療生協として特別な体制を取って「安心して住み続けられるまちづくり運動」が一步でも前進できるように努力して行きます。

震災からの復興・再建は、多くの組合員の参加・協力と共に、松島医療生協の組織と事業強化が求められています。幾重の困難もありますが、「平和で、健康で、安心してくらせる社会をめざし」、全組合員と全職員が団結を強め、力いっぱい奮闘することを決意します。

以上、決議する。

2011年7月23日

松島医療生活協同組合 第46回通常総代会

「知って得する」「覚えて得する」

特別学習会に参加して

介護相談センター 村山 敏子

震災支援をきっかけに、『脳いきいき班会』の生みの親である、鳥取大学・大学院博士・竹田先生、鳥取生協病院・田治米先生と情報交換を行ってきました。

その二名の先生が鳥取から松島医療生協の組合員さん・職員と交流したいと、大変うれしい連絡が入りました。

そこで、七月二日中央公民館にて、特別学習会を開催いたしました。学習会は三部構成で、一部は職員を対象とした「認知症について・竹田式三色組合せテスト」です。認知症のアルツハイマー型認知症早期発見と、地域での認知症予防が大切な事を学習しました。

二部は「脳いきいき班会」の進め方についてです。竹田先生がインストラクターとして実践して頂き、なかなかイメージできなかつた班会も実際体験する事ができ、とても温かく気持ちのいい班会でした。これなら皆さんも絶対、脳も心も生き生きするなあと感心。

三部はお弁当を食べながら先生方との懇談会。先生方を中心に参加者の感想を一人ひとり聞く事ができま



認知症の予防には皆さんとても感心を持っていて、学習会後すぐに第一回『脳いきいき班会』を開いた所もありました。今後は地域全体が認知症を理解し、予防し、認知症になっても見守りを受けながら、安心して暮らせる環境作りが大事になってくると思います。

教育委員会からのお願い

教育委員会 佐田 紀元

組合員の皆様、月刊誌、医療福祉生協連の「コムコム」・民医連の「いつでも元気」どちらも(四百円)をご購読下さい。職員も理事・監事も一般の組合員も、沢山の人が購読しています。興味・関心のある方には、宣伝紙を差上げますので電話三五三・三三〇九(佐藤美穂子・佐田紀元)までご連絡下さい。



次に医療福祉生協連の通信教育についてご案内いたします。通信教育の内容には色々なコースがあり(こちらもパンフレットを差上げます)、受講料は一コース四千〜八千円です。通信教育が修了(合格)しますと受講料の半額が松島医療生協より助成されます。

院所利用委員会の活動

院所利用委員会 長峰 千代

平成二十三年三月十一日・四月七日、この度の東日本大震災により被害を受けた組合員の皆様・職員の皆様へお見舞い申し上げます。どうぞ一般の組合員さんも挑戦してみてください。

従来この通信教育には、職員と理事・監事しか受講していません。学習することによって医療福祉の分野で確かな活動ができると思います。どうぞ一般の組合員さんも挑戦してみてください。



「第25回日本高齢者大会in青森」のお知らせ
社保委員会よりその①

4半世紀の歴史を飾る節目の高齢者大会が青森県を会場に行われます。

日本では毎年1万人以上の高齢者が事故や自殺、振り込め詐欺の被害などにあっています。東日本大震災では8,718人の行方不明と15,202人の死亡者がいましたが65歳以上の高齢者は51.8%も占めています(警視庁調べ5/2現在)。福島原発事故の被害は今尚続いています。介護保険は10年節目の年、後期高齢者医療制度など社会保障改悪をやめさせるためにも、全国の経験を交流し、情勢を学び、被災地の激励なども予定されています。

医療生協からは、5名が参加する予定です。

日時 9月12日(月)13:00~13日(火)12:00まで
場所 青森県青森市文化会館、他
参加費 1日/2,500 2日間/5,000円(宿泊・交通費は別)
記念講演 日野秀逸東北大学名誉教授による「東日本大震災に負けない高齢期運動」

「第51回宮城県母親大会in白石」のご案内
社保委員会よりその②

「心をつなぎ 力を合わせ とともに笑顔をとるもどそう」の大会テーマで、今年の大会は、従来の午前の分科会をなくし、東日本震災復興支援バザールと交流のひろばとして、宮城の各地域母連・業者からの出店で、その売り上げの一部を復興支援にと開かれます。

記

日時 平成23年9月25日(日)10時
場所 白石市立白石第一小学校
内容 午前 東日本震災復興支援バザールと交流ひろば
午後 ○ 記念講演(伊藤千尋さん) テーマ(憲法を復興に活かして)
○ クミココンサート(シャンソン歌手)

参加費 700円

松島母連でも手作り品(小物)を出店しますので、皆様多数のご参加をお待ちしています。

エレベーターも稼動する様になり本当に良かったと思います。暑さ厳しき折、組合員・職員の皆様様お身体にくれぐれも気をつけてお過ごしになります様に
平成二十三年七月十九日



定期送迎変更のご案内

3月11日の東日本大震災で甚大な被害に遭われた皆様へお見舞い申し上げます。さて、当法人にて運行しております定期送迎ですが、2011年6月6日(月)より今までの指定場所・時間を廃止し、全て予約制とし組合員さまの利便性と効率よい送迎を目的とした送迎に改善する事に致しました。つきましては下記のとおり曜日毎送迎地域を運行いたしますので、今まで送迎をご利用いただいていた方及び新たに送迎希望の方は事務局職員にご確認のうえ、ご利用くださる様にお願い致します。

送迎運行表(予約制)

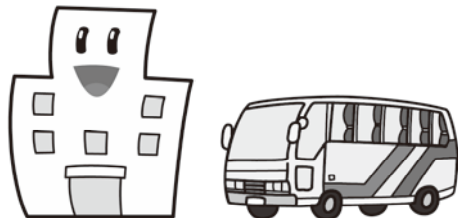
曜日	午前 送迎地域	午後 送迎地域
月	上下堤・北部・上幡谷	磯崎・高城・松島
火	磯崎・高城・松島・検査予約者	鳴瀬(歯科専用)
水	大郷・品井沼・桜渡戸・初原	磯崎・高城・松島
木	上下堤・北部・上幡谷・大郷・初原	歯科専用
金	鳴瀬・大塚・手樽	磯崎・高城・松島

※火曜日の検査予約者は3名までとなります。
 ※宮戸、桜渡戸、小石浜、赤沼地区の方は、事務局へご連絡下さい。
 ※8月より木曜日午前に大郷・初原地域、午後に歯科送迎を追加いたしました。

予約について

- 送迎希望の方は、下記へご連絡下さい。
- 予約日前日に(月曜日は金曜日)再度予約確認の為、電話にてご連絡致します。
- 当日は指定された時間・場所にて待機して下さい。
- 次回以降の予約は診察終了後、送迎事務局にて予約をお取りします。

※当日の受付は原則として受け付けませんのでご注意ください。

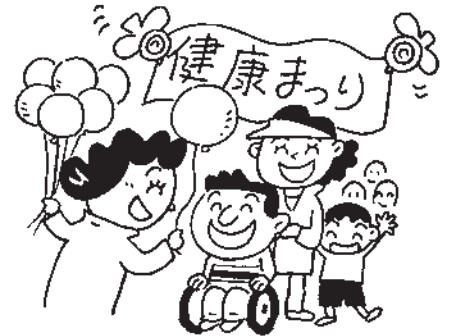


2011年8月
松島医療生活協同組合 送迎事務局
 電話022-353-3309
 担当:桜井二美子、桜井昭、佐藤広

2011 『健康まつり』 開催のお知らせ

次の日程・場所で開催いたします。

開催日 10月23日(日)
 場所 松島町中央公民館



私は、松島海岸診療所
 科で三十二年間、歯科技工



職員紹介
 組織担当 佐藤 美穂子

士として勤めてまいりまして、平成二十三年六月一日より組織担当として配属されました。
 班会や組合員活動では、新たな工夫を交えながら、組合員さんとの繋がりを保持して行きたいと思っております。これからも皆様のご協力をお願い致します。

松島海岸診療所 診療案内

●内科 ☎(022)354-3702

	午前		午後	
	7:30	8:30	12:30	15:00
月		山崎		山崎
火		山崎・吉田(内視鏡)		休診
水		山崎		山崎
木		山崎		休診
金		山崎		山崎
土	山崎・応援医師で交替			

※受付は診療時間終了30分前までをお願いします。
 ※木曜日の7:30からの診察は予約制です。

●歯科(予約制) ☎(022)353-2717

	午前		午後・夜間	
	8:45	12:00	14:00	17:00
月	遠藤・久中(隔週)		遠藤・久中(隔週)	
火	佐藤		久中・佐藤	久中
水	久中		久中	18:00
木	久中		久中	
金	久中		久中	
土	遠藤又は久中		遠藤又は久中	

※急患受付は診療時間終了30分前までをお願いします。
 各担当歯科医師の診療日は不規則ですので受付までお問合せ下さい。

●訪問看護ステーション「まつしま」

月～金	8:30～17:30
土	8:30～12:30

●デイケア (おたっしゃデイ)

月～土	9:15～16:15
-----	------------

●介護相談センター

月～土	8:30～17:30
-----	------------

診療体制変更についてのお知らせ

7月より診療体制が左記のように変更になりました。

医科

医師体制が困難な状況のため当分の間、火・木の午後については休診とさせていただきます。

医師配置が確保出来次第、火・木午後の診療を再開したいと思いますのでご了承下さい。

歯科

震災は歯科の診療に多大な被害をもたらしました。建物は無事でしたが津波の影響で11台あった治療台全てが故障したため、5月以降は5台で診療を行っています。診療に必要な器材やバキュームやコンプレッサーも塩害により廃棄したため新規購入していますが、原状回復が困難なため診療規模を縮小しています。

新しい介護施設建設後の来年4月以降に歯科の移設も予定しています。今回の縮小は震災の負債を減らし復興に向け、早期に立て直しをはかるため、ご理解とご協力宜しくお願い致します。

各事業所等の連絡先

- 松島海岸診療所(内科) ☎022-354-3702
- 松島海岸診療所(歯科) ☎022-353-2717
- 介護相談センター ☎022-353-3185
- 訪問看護ステーション「まつしま」 ☎022-353-3295
- デイケア(おたっしゃデイ) ☎022-354-3702
- まつしまくらしの助け合いの会 ☎022-353-3309
- 松島医療生協(事務局) ☎022-353-2696
- 組合員活動部(組織部) ☎022-353-3309